

原子力発電への基本的見解 (9 月 2 日)

1. 原子力発電について

- (A) やめるべきだ
- B. 続けるべきだ

〈意見〉 福島での原発事故の深刻さ、回復の困難さから見ても、地震国、日本の見直からして安全性が確保出来ないとして、原発はゼロにするべきと決断し、その具体的な廃炉への計画もつくり実行すると同時に、再生可能な自然エネルギーの電気を確保するべく取り組むべき。

2. 現在ある原発について

- (A) 稼働をさせない
- B. 稼働すべきだ
(年)

〈意見〉 上記と同様、原発は稼働をさせず、安全な自然エネルギーの電気を確保するべく、力をこめて取り組むべき。

〈氏名〉 紙 智 子 (衆・参)		〈選挙区〉 比例区
連絡	〈TEL〉 6550-0710	〈メール〉 tomoko_kami@sangin.go.jp